

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2)

計画体系コード	4-1-1			事業名	みどり資源の保全推進事業		
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (実績)	21年度末 (予定)	22年度末 (予定)	22年度末 (目標)	
都市環境林面積(累計)	1,665ha	1,668ha	1,673ha	1,676ha	1,679ha	1,678ha	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>市民との連携、市民参加 都市環境林を市民のふれあいの場として開放するとともに、みどりに関わるボランティア団体などの登録などを行い、協働による市民の積極的な森林保全活動の推進を図っている。</p> <p>企業等との連携・協働 [資金協力] - [人材協力] - [情報協力] - [その他の協力] - 市民・企業等が参加しやすい環境づくり ホームページ(みどりのページ)やリーフレット等で団体名や活動内容などを公開している。</p>							
評価(成果)			課題				
重要な樹林地を公有化することにより、将来にわたり良好な都市環境の形成、景観風致の維持が図られた。			豊かな自然環境を維持するための財源確保が困難になってきている。 また、森林環境保全を積極的に推進するため、市民ボランティア、NPO等への支援や協働などについてさらに検討を進めていく必要がある。				
今後の事業の予定・方向							
計画的に重要な樹林地の公有化を図るとともに、特別緑地保全地区の指定拡大について検討を進める。 また、公有化を図った樹林地については、市民参加による森林活動を支援するため、自然とのふれあいの場の提供及び森林管理のための技術支援や資機材等の貸与を行い、市民による積極的な森林保全活動を推進していく。							

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

計画体系コード		4-1-1		事業名	みどり資源の保全推進事業		
事業費の推移							
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計	
計画	事業費	376,500	336,000	336,000	336,000	1,384,500	
	財源内訳						
	国・道支出金	85,000	72,000	72,000	72,000	301,000	
	市の債	244,000	219,000	219,000	219,000	901,000	
予算	その他の他	0	0	0	0	0	
	一般財源	47,500	45,000	45,000	45,000	182,500	
	事業費	376,500	339,000	332,000	-	1,047,500	
	財源内訳						
国・道支出金	85,000	73,000	76,000		234,000		
市の債	244,000	221,000	214,000		679,000		
その他の他	0	0	0		0		
一般財源	47,500	45,000	42,000		134,500		
実績	事業費	376,500	333,561	-	-	710,061	
	財源内訳						
	国・道支出金	85,000	73,000			158,000	
	市の債	244,000	216,000			460,000	
その他の他	0	0			0		
一般財源	47,500	44,561			92,061		
事業費の進捗率		(H19実績事業費 + H20実績事業費 + H21予算事業費) / (計画事業費)				75.3%	
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)							
(全体)							
-							
[19年度]							
-							
[20年度]							
-							
[21年度]							